

学生が市民と共に調べた 川崎の保育状況

9/22

(土)

13:30~16:00

- ・働く～保育労働者の現状
- ・食べる～保育園における食の大切さ
- ・遊ぶ～保育園における「園庭」

「子どもも安心・親も安心の保育」のこと
調査からわかることを聞きながら、一緒に考えてみませんか。

●場所

川崎市男女共同
参画センター
すくらむ21
4F多目的室

- ① 働く・食べる・遊ぶ～3つの『保育の質』について-調査より
学生 (専修大学経済学部 社会政策ゼミ)
- ② 保育士さんの現場からみた、今、必要なこと
川岸卓哉さん (弁護士・川崎市保育問題交流会)
- ③ 大学と市民の共同から政策づくりへ
兵頭淳史さん (専修大学経済学部教授)
- ④ みんなでディスカッション



保育問題アンケート▶川崎市内全認可保育所
(361園) 3610人の職員の方へ配布、772人
の回答を得て分析(2017年)。保育問題交流
会と社会政策ゼミが共同して取り組み、集計
分析した。

- ▶先着30名 (事前申し込み/空きがある時は当日も可)
- ▶資料代: 300円 *保育あり (先着10名 申込み裏面)
- アクセス▶ JR南武線「武蔵溝ノ口」駅
東急田園都市線、大井町線「溝の口」駅 より徒歩10分

主催: 川崎の男女共同社会をすすめる会/NPO法人かながわ女性会議かわさき
川崎市男女共同参画センター (愛称 すくらむ21)

申込み▶ Fax 044-945-7174(小林) Mail info@kanagawa-josei-kaigi.org
内容問い合わせ▶090-1843-4689(藤井)